

平成 28 年度  
第 2 回 北広島市食育推進懇談会議事録

■開催概要

日 時：2016 年 10 月 27 日（木）18 時 00 分～19 時 10 分

場 所：市役所本庁舎 2 階会議室

1. 出席委員 東隆史委員、三上ルミ子委員、長島博子委員、高橋美千代委員、  
高嶋真一委員、小松義幸委員、山崎久美子委員、成田まゆみ委員、  
本間ひろみ委員
2. 欠席委員 石橋和子委員
3. 事務局 福島政則保健福祉部長、及川幸紀健康推進課長、  
野切径代健康推進課主査、田淵亜紀健康推進課主任、  
尾崎英輝健康推進課主査、上田美里健康推進課主事
4. 傍聴人 なし

## 1. 開会

## 2. 座長あいさつ

8月1日に1回目の懇談会を行い、今日は2回目の会議ということで、アンケート結果の報告など5項目の議事があります。皆様にご協力をいただき精力的に進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

## 3. 議事

### (1) 食育に関する市民アンケート調査結果報告

座長：食育に関する市民アンケート調査結果報告（案）について事務局から説明をお願いしたい。

事務局：資料1に基づき説明

座長：今の説明について、質問・意見等があれば出してほしい。

委員：資料1の23頁の言葉について。文中に「安心・安全」と表記されている箇所がいくつかあるが、「安全・安心」と修正してほしい。

事務局：修正する。

座長：他に質問・意見がある方がいれば挙げてほしい。

＝特になし＝

### (2) 小中学生対象の食生活に関するアンケートの実施について

座長：次に、小中学生対象の食生活に関するアンケートの調査概要について事務局より説明をお願いしたい。

事務局：資料2に基づき説明

座長：今の説明について、質問・意見等があれば出してほしい。

＝特になし＝

### (3) 3歳児健康診査における食事の状況について

座長：3歳児健康診査における食事の状況について説明をお願いしたい。

事務局：資料3に基づき説明

座長：今の説明について、質問・意見等があれば出してほしい。

＝特になし＝

### (4) 第1次食育推進計画の評価と今後の方向性について

座長：第1次食育推進計画の評価と今後の方向性について説明をお願いしたい。

事務局：資料4に基づき説明

座長：今の説明について、質問・意見等があれば出してほしい。

委員：「平成24年度から平成28年度（見込み）までの取組」の資料について、最後

の頁に記載されている「取組 18」にある「オリジナルレシピ」という言葉を「オリジナルエコレシピ」に訂正してほしい。

座長：この資料の前半は、指標の達成状況をグラフ等で整理、後半は具体的な各取組についてまとめている。他に質問・意見等があれば出してほしい。

委員：第 1 次食育推進計画の指標と達成状況に関して、数値的な達成状況は「横ばい」「上昇」など評価がされている。この結果について「こういうことをしたから良くなった」、「こういうことをしなかったから悪かった」といったように、個別の検討はなされるのか。

座長：理由や背景など、指標に影響した原因について検討されたのかというご意見である。

委員：それがわかれば、2 次計画を立てるときに盛り込んでいけるのではないか。

事務局：達成状況の裏付けとなるデータについて、内容を検討し、次回報告をする形としたい。

座長：全てについて背景や原因がわかることではないと思うが、明らかな部分だけでも提示していただきたい。

事務局：特徴的な部分があれば、改めて報告する。

委員：いろいろな取組をしてきた中で、この取組の時には参加者等のアンケート結果が良かった、といった考察をしてきていると思う。

事務局：見えるような形で表現をするのも難しい部分がある。行政の取組で偏ってしまうという心配もある。一次評価で取り組んだ経過をどのように評価するかという点を考えていきたいと思った。

委員：結果にどう結び付いたかが分かった方がさまざまな場面で活用できるのでないか。もし教えていただければ、現在私が携わっている業務にも活用させていただけるのではないかと思った。

事務局：検証できた部分については報告する。

委員：さまざまな動きがあり、結果がどうなったのかが一番の関心事である。例えば、行事やイベント等に参加した子どもが、自宅に帰った後にどのように変わったかについて、学校の参観日などで保護者に尋ねるチャンスもあると思う。あくまでもそれに参加した人が、後日どのように変わったのかを調査するのが 1 つのポイントである。

座長：他に質問・意見等があれば出してほしい。

＝特になし＝

座長：第 1 次食育推進計画の評価と今後の方向性については、了承ということで確認した。

#### (5) 第 2 次食育推進計画の概要について

座長：第 2 次食育推進計画の構成について説明をお願いしたい。

事務局：資料 5 に基づき説明

座 長：今の説明について、質問・意見等があれば出してほしい。

事務局：第 1 次計画を踏まえ、大きな変更をせず国や北海道の食育計画を参考とし、それらを内容に組み込んだ形で作り上げていきたいと考えている。

座 長：先ほどのアンケート調査の結果も反映されると思う。他に質問・意見等があれば出してほしい。

＝特になし＝

座 長：ではこの議事に関しては、皆様了承ということで確認した。

#### 4. その他

座 長：その他として、事務局から何かあるか。

事務局：第 3 回目の食育懇談会は、11 月末頃を予定している。その時には第 2 次食育計画の素案を用意する。皆様にはお集まりいただき、中身についてご審議をいただきたい。資料は事前に配布する予定であり、内容の確認をお願いしたい。日程については後日調整して連絡する。

座 長：他に委員から全体を通して、意見や感想など何かないか。

委 員：先日耳にした情報を例としてお伝えする。ある市の食育担当の方が、多忙で食事の支度があまりできない親御さんがいる現状について、どうしたものかと考えた。そこで、高齢者と小学生を対象とした料理講習会を提案した。それは毎月日曜日に定期的で開催される。そこには市の職員が声かけした認知症の高齢者も参加している。数か月経過してみると、子どもと一緒にいる高齢者は、子どもに気を遣い愛情をかけるようになり、講習会はとても良い空間となったらしい。中には認知症が改善した方も数人いた。市では、その結果を公表しているとのこと。

座 長：他に質問・意見等があれば出してほしい。

委 員：PTA の中で、母親たちから相談を受けたことが 1 点あるので紹介する。子ども食堂をやってみたいという母親たちがいる。そういった方たちに対するバックアップがないだろうかという声があった。

今回の第 2 次計画に入るかどうかは別ではあるが、食育の部分も含め、一人で食べる子どもを何とかしたいと思っている方がいらっしゃるということを伝えたかった。

事務局：厚生労働省で、関係する制度が立ち上がっている。そのような意見は行政側も聞きたい。児童家庭課が担当となるので、担当課で内容を伺い、合致する部分があるか確認したい。後程担当者をお伝えする。

座 長：他に質問・意見等がなければこれをもって進行を事務局にもどす。

事務局：これで第 2 回北広島市食育推進懇談会を終了する。

(以上)